

○月夜のオペラ座へようこそ○
オペラを歌うための声づくりの極意
～イタリア・オペラの魅力～ 第2夜と第3夜

『オペラと音楽に命を吹き込む“グリンタ”とは何か』

— 心の叫びを伝える表現力 —

共にステージを創る合唱とオーケストラの仲間たちへ。

そして、オペラを愛する鑑賞者の皆さまへ

音楽には、音そのものを超えた「何か」があります。それは、言葉にできない感情であり、役の人生を生き抜こうとする意志であり、舞台上の“今”にすべてを懸ける魂の力だと言えるでしょう。イタリア・オペラの核心にある「グリンタ (grinta)」は、まさにその象徴です。技巧だけでは届かない、声と音に宿る“心の叫び”を、私たちはどれだけ届けられるでしょうか。この講座では、出演者である皆さんと共に、そしてオペラを愛するすべての方々と共に、“グリンタ”の本質に迫る時間を持ちたいと願っています。

——*——

この夏、出雲で取り組むのは、マスカーニの秘作《シルヴァーノ》の日本初演。オペラという総合芸術の中で、合唱とオーケストラは決して“脇役”ではなく、物語と感情を動かす大きな力を担っています。そこで今回は、合唱・オーケストラの出演者、そしてオペラを愛する鑑賞者の皆さまを対象に、バリトン歌手・蓮井求道先生をお迎えし、「オペラにおける表現の核心」に触れる特別講座を全2回シリーズで開催いたします。キーワードは「イタリア・オペラの真髄ともいえる“グリンタ (grinta)”——声に、音に、魂の叫びを宿す力」です。

講座は、前編・後編の2部構成。前編「ウィーン編」では、ウィーン音楽院オペラ科での授業体系や教育理念、伝説的メゾソプラノ歌手・ジュリエッタ・シミオナート先生との出会いと、その貴重なレッスン内容について伺います。また、蓮井先生が国際コンクールの審査を通して見出した「表現力とは何か」にも触れていただきます。実技ではサルバトーレ・マルケージ教本より「第2番」を用い、声と息のコントロール、「レガートとポルタメント」を体験的に学びます。

後編「イタリア編～それから」では、《シルヴァーノ》の上演に向けて、改めてイタリア・オペラの核心に迫ります。マスカーニの音楽にも込められている、イタリア・オペラに不可欠な“grinta”の本質に触れつつ、合唱・オーケストラがオペラの中で担う役割とは何かを共に考え、さらなる表現の高みを目指します。実技ではマルケージ教本「第3番」を題材に、声と呼吸を通して「滑らかなフレーズ作り」と“表現力”を身体で体得するワークショップを行います。

5月の導入編(第1夜)に続き、ここでしか聞けない貴重なお話が展開されることでしょう。講座は前編・後編のいずれか一方のみの受講も可能ですが、両編を通してご参加いただくことをおすすめいたします。

合唱も、オーケストラも、物語を“生きる”仲間です。声に、音に、魂をのせて——ともに《シルヴァーノ》という新たな命を、この舞台で体感しましょう。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

芸術監督 中井章徳



蓮井求道 (バリトン)

イタリアやウィーンで研鑽を積み、トリエステ歌劇場をはじめヨーロッパ16か国の主要劇場にて、《リゴレット》《ナブッコ》などの主役をはじめ、《アイーダ》《仮面舞踏会》《椿姫》《トスカ》《カヴァレリア・ルスティカーナ》《蝶々夫人》など多くの作品に出演。新国立劇場や二期会など、国内の主要公演にも多数出演し、日本を代表するバリトン歌手として、豊かな表現力と圧倒的な存在感で高く評価されている。現在は指導者・国際声楽コンクールの審査員として後進の育成にも尽力。北九州シティオペラ芸術監督、くらしき作陽大学名誉教授、二期会会員。

前編

第2夜

6月9日
(月) 19:15

後編

第3夜

7月14日
(月) 19:15

【講座概要】

日 時：前編 2025年6月9日(月) 前編「ウィーン編」
後編 2025年7月14日(月) 後編「イタリア編～それから」
いずれも 19:15～21:15

場 所：出雲交流会館 第2 アンサンブル室

参加費：各回 1,000 円 高校生以下無料(当日受付にてお支払いください)

講 師：蓮井求道先生(バリトン歌手、芸術アドバイザー)

ナビゲーター：中井章徳(指揮者、芸術監督)

定 員：先着 30 名

○お申込み方法 申込用紙を事務局へご提出ください。

QR コード(もしくは <https://forms.gle/cdgiqgmgF9XM44186>) から
簡単にお申し込みいただけます。



○「サルバトーレ・マルケージ」の楽譜(2番～3番)をお持ちの方は当日お持ちください。

蓮井求道先生のレッスンを聴講できます

現在、



オペラ
アーティスト
プログラム

として蓮井先生による声楽レッスンを行っています。このレッスンを聴講できます。実際にどのように指導されるのかをリアルな場で聴講することで、その専門的な指導内容や空気を感じることができます。この月夜のオペラ講座に、さらにレッスン聴講をプラスすることで、あなたの音楽人生や蓮井先生のお話に深みが生まれるでしょう。貴重な機会をぜひご活用ください。

Ⅱ期	6月 8日(日) 9日(月) 10日(火)	日曜/16:30～20:00 月曜/11:00～17:00 火曜/10:00～15:00	◎申込は各期(月ごと) ※3日間はいつでも聴講可能
Ⅲ期	7月 13日(日) 14日(月) 15日(火)	※詳しいレッスン時間は受講状況で変わります。時期が近付いたところでおたずねください。	◎聴講料(各期) 一般 2,000 円 学生 1,000 円

○レッスン聴講のお申込みフォーム

<https://forms.gle/BQ72cjVNUzrMaXPS8>

事務局にもお気軽におたずねください。



*主催/出雲芸術アカデミー音楽研究院
お問合せ/出雲芸術アカデミー事務局
(担当 長岡)

0853-21-6371
academy-arts@local.city.izumo.shimane.jp

オペラを歌うための声づくりの極意 ～イタリア・オペラの魅力～ 第2夜と第3夜 申込用紙

月 日 申込

名前	電話番号 (Jr.の場合は保護者の電話番号)
所属(受講講座)	
参加希望日 ☐ 両日 ☐ 前編 6月9日(月) ☐ 後編 7月14日(月)	